

## 夜景サミット2016inベトナム報告書（概要）

長崎市議会議員 板 坂 博 之  
長崎市議会議員 梅 原 和 喜  
長崎市議会議員 筒 井 正 興  
長崎市議会議員 堤 勝 彦  
長崎市議会議員 中 村 俊 介  
長崎市議会議員 西 田 みのぶ  
長崎市議会議員 馬 場 尚 之  
長崎市議会議員 吉 原 孝

### 1 訪問の目的

長崎市は、平成24年10月に香港、モナコとともに「世界新三大夜景都市」に、また、昨年10月に札幌市、神戸市とともに、「日本新三大夜景都市」に認定された。

この「世界新三大夜景都市」及び「日本新三大夜景都市」認定を契機として、「長崎夜景」が持つ魅力、美しさを広く国内外へ発信しているところである。

そのような中、日本の夜景の魅力を世界に発信するべく、一般社団法人夜景観光コンベンション・ビューローが主催して、「夜景サミット2016inベトナム」が開催されることとなったため、本サミットに参加することとしたものである。

併せて、多くの日系企業が進出しているベトナムの現状や、日本の企業でも受け入れが増加しているベトナム人技能実習生の教育などについて調査・視察を行うため、「JETRO（日本貿易振興機構）ホーチミン事務所」及び「ESUHA I（実習生教育機関）」を訪問することとしたものである。

2 訪問期間 平成28年7月25日（月） ～ 7月29日（金）（5日間）

3 訪問都市 ベトナム ホーチミン市

#### 4 日程

月日	時 間	発・着等	行 程
7/25 (月)	18:50	議会事務局 発	マイクロバス
	20:30	長崎空港 発	JAL616便
	22:15	羽田空港 着	羽田空港国際線にてチェックイン
7/26 (火)	1:25	羽田空港 発	JAL79便
	5:15	クワンヤット空港着	入国手続き後、専用車でホテルへ
	14:00~ 15:00		・JETRO（日本貿易振興機構）ホーチミン事務所訪問
	15:30~ 16:30		・ESUHAI（実習生教育機関）訪問
	18:00~ 21:30	ホテル 発 ホテル 着	夜景視察 (17:50 ホテルロビー集合)
	7/27 (水)	14:00~ 16:00 18:30~ 20:00	ホテル ホテル
7/28 (木)	12:50~ 16:30	ホテル 発 ホテル 着	市内視察
	21:30	クワンヤット空港着	
	23:25	クワンヤット空港 発	JAL70便
7/29 (金)	6:55	羽田空港 着	
	10:00	羽田空港 発	JAL607便
	12:05	長崎空港 着	
	13:00	議会事務局 着	マイクロバス

7月26日

(1) JETRO（日本貿易振興機構）ホーチミン事務所視察

JETRO（日本貿易振興機構）は、日本の貿易促進と対日直接投資に関する事業の総合的な実施と、開発途上国地域の総合的な調査研究を通じて、諸外国との貿易拡大及び経済協力を促進し、日本の経済・社会のさらなる発展を目指しており、日本国内はもとより、海外にも多くの事務所を配置している。

ホーチミン事務所では、「日本企業のベトナム進出支援」、「ベトナムに進出した日系企業の支援」、「日系企業を対象としたセミナーの開催」、「ベトナム南部の経済、貿易、投資動向等の調査」などの活動を行っており、今回の訪問では、同事務所の滝本所長から、ベトナム国内の物流網や大型インフラ案件、ベトナム国の概要・歴史、経済、労働人口、日本との関係など、統計データを用いた詳細な説明をいただいた。

〔主な調査内容〕

- ・ベトナム人の平均年齢は29.6歳と若く、生産労働人口が多いこと、ASEAN諸国の中でも比較的賃金が安いことが、日系企業の進出の要因となっている。
- ・ベトナムは南北に長い国土であるが、南北で貧富の差があり、ホーチミン市がある南部の方が裕福である。
- ・GDP規模で見ると約2,000億ドル（20兆円程度）であり、人口2億人のインドネシアや一人当たりGDPの高いタイに比べると小さい。
- ・2016年度の国の予算は500億ドル（5兆円程度）で、日本の自治体にあてはめると、兵庫県と同じぐらいの財政規模であるため、自前でインフラ整備は厳しい。
- ・空港のターミナル、病院、高速道路などは日本のODAで造ったものであり、現在は地下鉄も日本のODAで造っている。
- ・15万人のベトナム人が日本に行っている。
- ・在留邦人は13,000～14,000人ぐらい、商工会会員企業（日本企業）は1,500社程度となっている。



## (2) ESUHA I (実習生教育機関)

ESUHA I (実習生教育機関)は、日本企業向けのベトナム人材育成(日本語・マナー講習・モチベーションアップ講習)を軸に、技能実習生派遣、技術者紹介、ベトナム国内人材紹介(幹部人材、工場長、経理長、生産管理、通訳者など)、進出コンサルティングを行っている。

今回の訪問に際しては、同社の顧客開拓サポート担当コンサルタントの和田氏から活動内容の説明を受け、その後、実習生が授業を受けている教室に移動し、実習生自ら日本語で授業の内容等について説明していただいた。

### [主な調査内容]

- ・ ESUHA I (実習生教育機関)は、日本の工場に派遣される技能実習生の育成学校で年間1,000人が日本に学びに行っている。
- ・ 日本の工場で使う専門用語を集中して学ぶなど、日本の工場を意識した授業を行っている。
- ・ 日本の企業は人材確保、ベトナムは人材育成、工業発展といった交換し合える国の関係になるのではないか。
- ・ 日本で学んだ実習生は、帰国後ベトナムの日系企業で働くなど、現地経済の原動力となっている。
- ・ ベトナムには派遣事業をしている機関はたくさんあるが、ESUHA Iは日本に特化している。
- ・ 学生が1,500名在籍しており、これまで4,500名ほど日本に送り出してきた。
- ・ ベトナム人材教育研修事業として、技能実習生派遣、高度技術者紹介を行っているが、在留資格(ビザ)の関係で技能実習生は3年以内にベトナムに帰国しないといけないが、高度技術者は年数の制限はない。



### (3) 夜景視察

一般社団法人 夜景観光コンベンション・ビューロー主催により、ホーチミンの夜景視察として、当初、ホーチミン市人民員庁舎（外観のみ）、市民劇場（外観のみ）、及びビテクスコ・フィナンシャルタワー（サイゴンスカイデッキ展望台）展望台入場が予定されていたが、雨天のため、ホーチミン市人民員庁舎及び市民劇場はバス車窓からの視察となった。

- ・ ビテクスコ・フィナンシャルタワー（サイゴンスカイデッキ展望台）



7月27日

#### (1) 夜景サミット2016inベトナム

##### ア 目的

- ① 日本における夜景の観光的価値の情報発信と共有
- ② 日本の行政・民間団体の担当者と、ベトナムにおけるアウトバウンド観光のキーマン、旅行商品造成担当者等の皆様と交流
- ③ 日本向け夜景観光商品の開発と実現

##### イ 主催

一般社団法人 夜景観光コンベンション・ビューロー



## ウ サミットの内容

〈夜景サミット第一部 開会式〉

- ① 夜景観光コンベンション・ビューロー 代表理事 丸々もとお氏より挨拶・開会宣言



- ② ホーチミン観光協会副理事挨拶



- ③ ホーチミン市ツーリズムプロモーションセンター長挨拶



- ④国内プレゼンターと来賓紹介



<夜景サミット第二部 夜景観光情報説明会>

①長崎市長挨拶



②日本の夜景紹介&事例発表

ベトナム観光関係者、エージェント等に日本の夜景をPRするため、長崎市を含め、8市のプレゼンテーションが行われた。(通訳によるベトナム語での説明)

・長崎市



・横浜市



・札幌市



・足利市



・神戸市



・藤沢市





・黒部市 宇奈月温泉



・伊東市 伊豆ぐらんぱる公園



・日本夜景応援大使任命式



〈夜景サミット第三部 商談会〉 15:40-17:40  
旅行エージェントと日本参加者による商談会

〈夜景サミット第四部 意見交換会〉 18:00-19:30

7月28日

(1) ホーチミン市内視察

①統一会堂（南ベトナム政権時代の旧大統領官邸で、ベトナム戦争終結のシンボル）



②戦争証跡博物館（ベトナム戦争に関する写真や保管物を展示している博物館）

